

令和元年度げんき保育園事業報告について

【総括】

令和元年度は、げんき保育園の年間全体計画に基づき保育を実施してまいりました。

日々の保育においては、乳児クラスでは出会いの保育及び月齢や発達に応じた少数グループによる保育等愛情豊かに応答的な関りを大切にされた保育を進めてまいりました。

幼児クラスでは一人一人を生かした集団を形成しながら人と関わる力を育てていくようにするための保育をしてきました。

また異年齢保育では、3クラス合同のリズム体操を毎月1回実施し、隔月にクッキング保育で料理を行うなどなど集団生活ならではの保育活動を実施しました。

すぐれた絵本を選書し家庭での親子絵本読みの啓発に努めました。

保育園の環境づくりの一環として、四季を通じて花、野菜及び果実を育て、自然の変化や植物生長と昆虫の相互関係など動植物を身近に観察することで自然事象への興味や関心、探求心が育まれたものと思います。

保護者との相互理解として、クラス懇談会、保育参観、保護者保育士体験及び個別面談などを通して保育生活や家庭生活について保護者とときめ細かい情報共有や子育て指導に取り組んでまいりました。

また7月に子育て講演会（はやね、はやおき、あさごはん）を開催しました。

防犯対策として、警察関係機関の指導のもとに実践訓練及び施設の安全対策の強化に努めました。

地域交流として、地域の子育て親子を招き園庭でどろんこ遊びを行い、園行事にはシルバー人材センターのご協力を得て昔遊びコーナーやクリスマス会のサンタ役で支援等をいただくなど地域と世代間の交流を深めました。

年間行事はほぼ計画通りに実施できましたが、令和2年2月以降の新型コロナウイルス感染防止対策のため、早目の迎え、家庭保育の協力要請、行事の縮小等保護者への説明、保育料の還付業務及び市への書類提出等により大幅な業務量が発生しました。

職員資質の向上を図るため、園主催研修及び保育実例を基にケースファレンス、他園の視察等保育士のキラアップと園としての質の高い保育を目指し取り組んでまいりました。

職員自己評価及び園評価を実施し、園評価及び改善策は掲示により公表しました。

保育士確保のため、専門学校及び短大等に採用訪問を行いました。今後も実習、ボランティア等の受入れも含めPR活動を進めていきます。

保育業務の簡素合理化及び保育サービス向上を図るため、登降園のタッチパネル方式の導入に向けて令和2年から試行開始をしました。

令和元年度は、台風等の大規模災害が発生したり新型コロナウイルスの感染拡大防止対策により、保育事業に様々な影響が生じましたが、非常時の影響を最小限に止めるための事前準備と運営体制の整備の在り方を次年度に検討していく必要があります。

【主な年間行事 実績】

- 4月 入園・進級式、出会いの保育（ママと一緒に保育）、クラス懇談会、内科検診
- 5月 子どもの日集会、徒歩遠足、交通安全教室
- 6月 保育士体験、保育参観、保護者子育て講演会、子育て親子との園庭遊び、防犯訓練、
歯科検診
- 7月 夏まつり、プール開き、お泊り保育、パパの協力デイ
- 9月 引渡訓練（保護者参加）、内科検診
- 10月 運動会、バス遠足、徒歩遠足、個人面談、保育士体験
- 11月 お店屋さんごっこ、個人面談、保育士体験
- 12月 もちつき大会、クリスマス会、防犯訓練
- 1月 保育参観
- 2月 せいかつ発表会、クラス懇談会
- 3月 ひな祭り集会、お別れ遠足、卒園式、卒園児を送る会、お別れ会

毎月 誕生会、防災訓練、お話しの会、サッカー教室

隔月等 クッキング、郷土料理

食育 トマト、キュウリ、メロン、キャベツ、サツマイモ等の野菜づくり

環境 菜の花、ヒマワリ、コスモス、ぶどうなど園庭の環境づくり

ボランティア等 お話しの会（朗読）、オータムコンサート、地域高齢者交流など、
ボランティア・学生保育体験の受入PR